

動物ふぁいる No.61
生き物ずかん平川動物公園
ルリカケス

【平川動物公園 ☎261-2326 FAX261-2328】



か け る ま じ ま う け じ ま
奄美大島や加計呂麻島、請島に生息するルリカケスは、その名にあるように、瑠璃色の美しい体が特徴です。その美しい羽を狙った乱獲や生息地の森林の伐採で、一時は生息数が減少しましたが、近年は安定しています。美しい姿に反して「ギャーギャー」とカラスのように鳴き、仲間とコミュニケーションをとります。国の天然記念物であり、鹿児島県の鳥にも指定されています。

ルリカケスの生息地を含む、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録される見通しです。島々の豊かな自然の中で暮らすルリカケスを実際に見ることができる園はごくわずか、現在当園では「かごしまの動物ゾーン」で2羽飼育しています。世界から注目される美しい姿を、ぜひ観察してみてください。

かごしまフォロワー
かごフォロ唐湊山の手町内会会長
金子 陽飛 さん

【広報課 ☎216-1133 FAX216-1134】



今月は、昨年、全国初の高校生町内会長となり、今年で2年目を迎えた金子陽飛さんにお話を伺いました。

父の「町内会長やってみたら」という何気ない言葉をきっかけに、自分が町内会に関することへの前向きな気持ちとやりたいことがイメージできたので、昨年4月、高校3年生のときに町内会長になりました。

町内会長になって、まず住民や地域のことを知りたいと思い、1軒1軒ご挨拶に行ったことがとても印象に残っています。コロナ下の1年でしたが、新年会では恒例の歌に代え、子どもたちの自己紹介動画を放映し、それぞれを知る機会になりました。

また、敬老の日には、子どもたちと「感謝」の気持ちを込めたメッセージカードを作り、一緒にお祝いを配るなど、役員会の中で話し合いを重ねながら取り組みを進められたことで、自分自身がとても成長できた1年になりました。

これからも、地域の歴史を受け継ぎつつ、皆さんには、得意なことややりがいを感じることを通して町内会に関わってほしいと思っています。それをパズルのように組み合わせ、一人一人が活躍できる、ワクワクする町内会をつくっていき

たいです。
(インタビューの詳細は広報課フェイスブックなどでチェックを)

学芸員オススメ! No.78
市立美術館の逸品 ラファエル・コラン『婦人像』

【市立美術館 ☎224-3400 FAX224-3409】

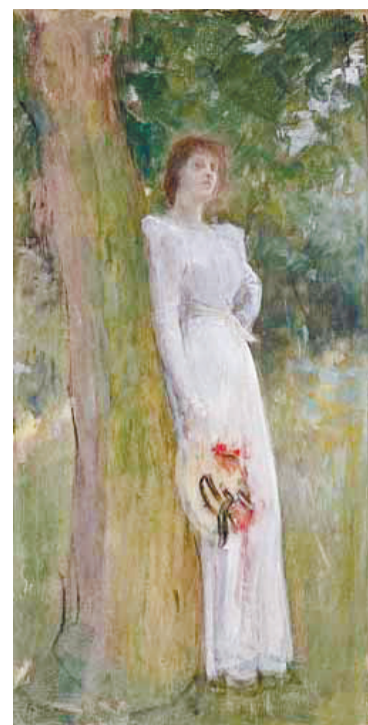
黒田清輝の師匠が描いた作品

コランは19世紀後半のフランスで活躍し、優美な女性像を得意としました。屋外を舞台に光あふれる人物画を描き、外光派と呼ばれます。19世紀は近代化が進む一方で自然への憧れが高まり、チューブ入り絵の具の登場によって屋外制作も可能になりました。

本作はコランに師事した黒田清輝の旧蔵品です。黒田の回想によると、描かれた場所はコランの別荘の庭園であったようです。練習作のため大まかな筆遣いで素早く描かれ、その場の光や風を感じさせます。女性が身にまとう袖の膨らんだ白いドレスと麦わら帽子の組み合わせは19世紀末に流行した装いで、印象派の作品にも描かれています。コランは印象派の感覚的な色彩表現などは取り入れませんでした。同時代を生きた画家らしく自然や装いへ関心を向けました。

黒田が帰国後、日本の外光派として清新な作風を伝え、洋画界に新風を吹き込んだことから、コランは日本の洋画界にも大きな影響を与えたといえます。

※7月18日(日)まで開催される小企画展「描かれた装い」で展示しています

ひろばサポーターがゆく
旧鹿児島紡績所技師館(異人館)

【文化財課 ☎227-1940 FAX222-8796】

さらに魅力的になった「異人館」

レトロな外観が目玉の「旧鹿児島紡績所技師館」、通称「異人館」。日本の近代化と深い関わりのある貴重な建物です。その異人館の周辺が新たに整備されたということで、磯地区まで足を伸ばしてみました。

ひろばサポーター
中村

駐車場に車を停めて、まず目に入ってきたのが新しい「休憩・展望所」。館内はエアコン完備で、暑い夏の日も快適そうです。建物の上は国道沿いのバス停に面した展望スペースになっていて、異人館と桜島のツーショットを一望できます。

敷地内で目を引くのは、鮮やかな芝生に囲まれた「綿花スペース」。鹿児島紡績所で使われていた綿を栽培することで、異人館が、綿花から糸を作る紡績に係る建物だと理解してもらおうのが狙いだそう。ちなみに綿の花が咲くのは夏ごろで、秋にはフワフワの綿ができるそうですよ。



他にも21時までの建物のライトアップ、四季折々の花や鹿児島らしい樹木を楽しめる植栽、イベントにも活用できる広場など、新しく整備された異人館には魅力がいっぱい! まだ訪れたことのない人はもちろん、前に行ったことがあるという人も、新しくなった異人館をぜひその目で見てみてくださいね。